

2019年11月21日

液晶パネルの生産終了について

パナソニック株式会社(以下「当社」)は、液晶パネルの競争激化と事業環境の変化に対応し、向き合う市場の転換や新製品の投入等を含む様々な施策を講じてきましたが、当該事業の継続は困難であるとの判断の下、生産活動を終了します。

具体的には、当社100%出資の連結子会社であるパナソニック出資管理合同会社の100%出資連結子会社であるパナソニック液晶ディスプレイ株式会社(以下「PLD」、兵庫県姫路市)において、2021年を目途に生産を終了いたします。これに伴い、PLDの従業員については、当社グループ内での異動・再配置を基本とし、従業員の意思を尊重しながら雇用確保を前提に労使協議を進めていきます。

当社は、2008年8月にPLDの前身である株式会社IPSアルファテクノロジーを連結子会社とし、2010年4月に姫路工場においてテレビ向け液晶パネルの生産を開始しました。そして、2010年10月にPLDを設立し、テレビ向けを主力として事業活動を推進してきました。しかしながら、その後のテレビ市場の激しい価格競争に直面したことで、2016年にテレビ向け液晶パネルの生産を終息し、当社製液晶パネルが有する高コントラスト・広視野角を評価いただける車載・産業分野向けへと注力市場の転換を図ってきました。このように、事業構造の変革を進めてきましたが、グローバルでの市場環境はより一層激化してきており、事業継続は困難であると判断し、生産終了を決定しました。

当社は液晶パネルの生産終了後もBtoBビジネスに注力していきます。取り分けデバイス事業では車載・産業分野向け、中でも「車載CASE」「情報通信」「工場省人化」を重点領域と定め、お客様のご要望を満たす魅力ある製品開発とその提供により、今後もグローバルに事業展開していきます。

以上

【パナソニック液晶ディスプレイ株式会社の概要】

名称	パナソニック液晶ディスプレイ株式会社
所在地	兵庫県姫路市飾磨区妻鹿日田町1番6号
代表者	社長： 朴木 秀行（ほうのき ひでゆき）
事業内容	IPS方式液晶パネルの開発・製造・販売
設立	2010年10月1日
資本金・出資	5億円 パナソニック出資管理合同会社100%
沿革	2005年1月 株式会社IPSアルファテクノロジー設立 2006年5月 茂原工場で液晶パネル生産開始 2010年4月 姫路工場生産開始 2010年10月 パナソニック液晶ディスプレイ株式会社設立 2012年4月 茂原工場を売却、姫路・茨木2拠点体制に 2014年6月 姫路へ拠点集約 2016年8月 テレビ向け液晶パネル生産終了